

TSUBAME2.0 ホスティング(一般ホスティング)サービス 利用上の注意事項

本サービス申請にあたり、下記の事項にご留意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

(サービスレベルについて)

1. 本サービスは、別途定める「TSUBAME2.0 ホスティング(一般ホスティング)サービスレベル要件」に則り運用されます。

(システムの運用について)

2. 本サービスでは、仮想ハードウェア環境および仮想コンソール接続を提供します。従いまして、仮想ハードウェア上で運用する OS・アプリ等につきましては、その導入・管理・障害対応を利用者側で適切に行ってください。
3. 仮想ハードウェアの起動・停止等の作業を利用者側で適切に行ってください。
4. 仮想ハードウェア上のシステムに不具合が発見された場合は、仮想化ソフトウェア(VMware 社 vSphere)と利用者側のシステムのどちらに問題があるかの切り分けを、利用者側で適切に行ってください。
5. サービス運用に関する連絡窓口を用意し、GSIC からの連絡に対して適切な対応を行ってください。

(停電等によるサービス停止について)

6. すずかけ台物理サーバについては、落雷等による瞬間停電や夏期全学構内停電(法令停電)によるサービス停止期間があります。
7. 大岡山物理サーバについては無停電化電源による運用を行っておりますが、落雷等による瞬間的な停電や夏期全学構内停電(法令停電)を回避するための設備であり、重大な災害や事故に伴う長期間の停電発生時にはサービスが停止する期間があります。
8. 全ての物理サーバは計画停電を実施する可能性があります。

(支線ネットワーク接続について)

9. Tagged VLAN により同一物理イーサネットケーブルを複数利用者間で共有します。
10. 障害時の迅速なサービス復旧のため、利用していない物理ノードに対しても、プロジェクトが利用する支線ネットワークが接続されます。

(データのバックアップについて)

11. 仮想ホストのデータは信頼性の高いストレージに保存されておりますが、重大な障害が発生した場合、喪失する可能性があります。かならず利用者側でもバックアップを取ってください。

以上